

京都南ライオンズクラブ



社会貢献活動

京都南ライオンズクラブは、今年で結成 49 周年を迎える奉仕団体です。この 49 年の間、青少年の健全育成を目的としたスポーツ大会の主催、献血、社会福祉活動や青少年の海外留学援助活動を長年にわたり奉仕活動の軸としてきました。しかし、昨今では地球温暖化防止活動にどういった取り組みをすれば良いかクラブ内で議論を重ね、検討してきました。その結果、古都京都の森林を守るべく活動をされている「モデルフォレスト運動」に参加することにより、少しでも多くの方に地球環境を理解してもらう活動を大きな奉仕活動の 1 つの柱として考えていくことに決定しました。今後は、従来の奉仕活動とは違った「環境問題」というテーマに取り組んでいきたいと思っております。

モデルフォレスト活動

京都南ライオンズクラブでは、京都市左京区比叡山の森林を所有する社団法人北中会や京都モデルフォレスト協会と連携して森林整備活動をスタートさせました。「環境にやさしい森林づくり」を合い言葉に、修学院離宮の上流系にあたる 8 ha の森林の整備を開始します。10 月 6 日に看板の除幕式、11 月 11 日には記念の植樹が執り行われ、間伐などを行なう森林整備活動をスタートしました。



中村会長による記念植樹



看板の除幕式

モデルフォレスト活動への想い

地球温暖化などの環境問題が、多々浮上する中当クラブとしても、環境問題について何か奉仕の活動をすることができないか、議論を重ねてきました。以前は鴨川の清掃活動に参加したり、梅小路公園の緑化活動に力を入れてきました。当クラブは本年度で結成 49 年になります。2006 年の 9 月より、今奉仕活動として何がいいのか、従来の奉仕活動の延長でいいのか、多くのクラブ員から意見を聞き、議論を深めてまいりました。

その中で「今は環境問題が社会問題としてクローズアップされており、特に京都は『京都議定書の採択』をしたこともあり何かと環境問題でお役に立つことができないか」と意見を集約することができました。その時出会ったのが「モデルフォレスト運動」です。

古都京都の森は京都の人間が守らなければなりません。「京都モデルフォレスト運動」を通じていろいろな場所で森の説明を聞くうちに、何とかこの活動に協力しなければならぬと感じた次第です。

今後は、この運動を通じて自分たちがまず環境問題を考え、そして行動する、また多くの人々に環境問題を理解してもらうように工夫することを中心活動していきたいと考えております。

活動データ

- ◆企業・団体名
京都南ライオンズクラブ
〒600-8104
京都市下京区五条通高倉西入ル
万寿寺町 143 番地
075-371-4195
- ◆協定
2008 年 10 月 6 日
京都南ライオンズクラブ
社団法人北中会
- ◆活動フィールド
比叡山
8 ha

活動フィールド

